

臨床研究のお知らせ

| | | |
|--|--|--|
| ① 試料・情報の利用 目的及び利用方法 | 研究課題 名 | 術前・術中・術後因子からみた大腸 ESD 後電気凝固症候群(PECS) の検討 |
| | 実施予定 期間 | 倫理審査承認後(2024年12月23日)～2028年12月31日 |
| | 研究の概 要 | 大腸腫瘍の内視鏡治療である粘膜下層剥離術後に腹膜炎様症状を起 こす電気凝固症候群に注意すべき要因について調べるのが研究 の目的です。 |
| | 対象患者 | 2017年1月1日から2023年12月31日の間に、当院内視鏡 内科において、大腸の内視鏡的粘膜下層剥離術をされた患者さんを対 象とします。 |
| ② 利用または提供 する試料・情報の 項目及び個人情報 保護について | 試料・情報の項目(検査データ、診療記録等) 利用を開始する予定日 倫理審査承認後 試料・情報の取得方法 カルテより収集 他機関への提供 無 診療ID、氏名等の個人情報は研究に利用せず、結果を公表する際にはそれらは削 除されています。 | |
| ③ 研究責任者 | 県立広島病院 研究責任者 内視鏡内科・部長・平賀裕子 | |
| ④ 試料・情報を利用 する者の範囲 | 当院研究責任者のみ | |
| ⑤ 試料・情報の管理 責任 | 県立広島病院 | |
| ⑥ 試料・情報の利 用・提供停止につ いて | 本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の試料・情報等が 研究に利用されることを拒否される場合は、2025年3月31日までに⑦の窓口 にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずるこ とはありません。 (ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用 させていただくことがありますのでご了承ください。) | |
| ⑦ ⑥の受付 | ⑥について、ご希望の方(代理人可)は下記の相談窓口にご連絡ください。 | |
| | 相談窓口 | 県立広島病院 内視鏡内科 職名 部長 氏名 平賀裕子 TEL(代表):082-254-1818(平日8時30分～17時15分) |
| 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障が ない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。 | | |